

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
2015. 2. 25号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

大貫憲夫団長が予算代表質問

自民党言いなりの林市政を批判

横浜市議会では20日、予算に対する各会派の代表質問が行われ、日本共産党を代表して大貫憲夫議員(党市議団団長)が、市長の市政運営、平和問題について、林文子市長に質問しました。

「住民の福祉の増進」の視点が希薄

大貫議員は、「2015年度予算案の根本的問題点は、自治体の使命である『住民の福祉の増進』という視点が希薄であり、安倍政権の経済成長戦略最優先が貫かれていること」だと指摘。新年度予算の中で施設等整備費増が突出していることについて、「国土強靱化と国際競争力強化を名目にした巨大ゼネコンのための大型公共事業推進であり、安倍政権の経済成長政策であるアベノミクスを国に代わり横浜で率先して実行しようとするもの」だと指摘し、自民党言いなりの市政を批判しました。

林市長は、2015年度予算案は中期4か年計画の実質的なスタートとして未来を見据えた課題解決にまい進する思いを込めた予算であり、何かに追



登壇して予算代表質問を行う大貫議員
2月20日、横浜市役所内本会議場

随するという気持ちはないと答えました。

ノース・ドッグの早期返還を

平和問題については、平和を守るという観点から、「安倍政権の一連の憲法解釈改憲、憲法改定の動きをどのようにとらえているのか」市長の見解を質しました。同時に、「市民生活の基本である我が国の平和を守るため、安倍政権に対し集団的自衛権の行使容認の撤回と憲法改定反対の意思を明確に伝えるべき」と述べました。

市内米軍基地については、横浜港のど真ん中にありテロの標的にもなるノース・ドッグの早期返還を求めました。

林市長は、集団的自衛権についての閣議決定と憲法改正に関して意志を伝える考えはないと答えると共に、米軍施設の返還については今後も返還に向けた取り組みを粘り強く進めていくと述べました。



ノース・ドッグ
＝ランドマーク
展望台より撮影

議会のお知らせ (議員名は日本共産党横浜市議団の発言予定者)

- 2月25日(水)～3月10日(火) 予算特別委員会(局別審査)
- 3月11日(水)午前10時 本会議、追加議案上程・質疑・付託
- 3月18日(水)午前10時 予算特別委員会(総合審査：岩崎ひろし議員)
- 3月20日(金)午後2時 本会議、予算議決(討論：白井まさ子議員、古谷やすひこ議員)

☆傍聴にお越しください。インターネット中継(生・録画)でもご覧になれます。